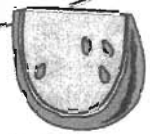


2009
夏号

VoL20

ひだまり

宮城県立がんセンターボランティア「ひだまり」平成21年7月15日 発行
編集責任者 「ひだまり」編集委員会



「投薬」という言葉
宮城県立がんセンター医療局長 小野寺博義

なが投口ー 樹かてしさ入母
も、げー与しはりいたれ様お
のそと薬か天、るいててが釈
をのあ表ーしにお。母い下わ迦
出他る記と最も釈も親る界が様
すにいさい近届迦っの。に子が
、もはれわ、く様と慈す投に病
あ、捨てれ薬ほのも愛なげ元気
るさているをど手、やわた氣にな
べしるるよ投茂元薬真ちのにな
きだとうげっに袋心、がなら
とすいこにるたははがわ、つれ
こ、うろなとと届近投がーてた
ろあ意もつはいかく薬子投欲時
にた味あた乱うずののの薬しに
置えがる。暴。沙語病ーい、
くるあ。病だ 薬羅源氣とと天
な、るー院か の双とをい、界
どあへ投なら 力樹なう不の
のて投ーどと をのっん言老お
広こ棄にでい 得枝たと葉の釈
いむ、はーう たにとしの薬迦
意、投確与理 沙引いて由を様
味必石か薬由 羅っわも来袋の
が要ーに窓で 双かれ治とにお

はと 票ろしるい ー薬にあ
ノなとーうたー。医投はーる
ーっこし。たは語学機駄投。
コてろよ選め乱源界ー目書選
メいでう挙に暴をは、でー挙
ンる、とで、だ考非 ー、で
ト。がは票ーかえ常ー薬おー
。なんーをおらずに意を金投
るセ般投説ー、狭氣投を票
ほンのげご与どい投与ー
どタ常つもえこ世合ー投、
・ー識けつるぞ界ーは資ポ
・で人るとーのでなよース
・ははともに偉、どい ト
・ー言はーすい井のの薬に
。くい乱とべ先の言かをー
こす出暴なき生中葉？ー投
れりすだっだがのがー投函
に渡まかたとー蛙あ、与ー
つしいらの言投がるさー、
い口。ーでいげ多。らへ新
てー 与あ出 に投聞



特集 園芸・植物手入れ

患者さんやご家族の方々に、病院の雰囲気
を明るく 暖かく感じていただけるように、心を
込めて植物の手入れをしています。

私達 園芸担当ボランティアは、活動
の一貫として 花壇・院内の鉢植え・中
庭の手入れなどを行っています。
手入れをした植物が、四季折々の花を
咲かせてくれるのがとても楽しみです。
また、時々患者さんから「ご苦労様で
す。」「お花きれいですね。」とお声がけ
していただき、いっしょに花談義になるこ
ともあります。

これからも、春夏秋冬 楽しみながら皆
様と活動ができたと思います。

(担当 ボランティア 遠藤桂)



きれいに
咲いてく
れて
ありがとう



院内に植物を置いたり、季節の花壇の花々を
眺めることで、心が安らぐという緑の効用があ
るようです

第四回 ひだまり句会 作品

さざ波の音をかすかに貝風鈴
流れ星八十路を越えて一光り
籐椅子やそろりそろりと日の暮るる
高架ゆくアクセス線や夏つばめ
子どもらの手のひら灯す螢かな
街路樹の影濃くなりて夏はきぬ
軒先に円陣の児ら西瓜食む
父の日を指折り数え娘の便り
つばめの子巢立つ気配の夕かな
向日葵のやうな笑顔の母想ふ
夏の海裸で通す島の子ら

ぶえつ 昭治 利子 サチ 晴美 いずみ みち子 栄子 順子 洋子 悦子

コラム ひだまり

”ひだまり”にお世話になりましたて8ヶ月が過ぎました。会社勤めの頃から、定年後は地域社会のお役にたてればと考えておりましたので、夫婦共どもお世話になった次第です。
月2回ほど外来受付で頑張っております。

現役時代は営業をしております、
多くの得意先と接しておりましたので、
自信をもって受付に臨んだのでありま
すが、果たして来院の方々に満足頂
いているか少々不安でもあります。
何時まで続くかわかりませんが
"ひだまり"の皆さんとともに
頑張っていきたいと思います。

(高野 紘一)

【イベントのお知らせ】

7/30(木) 読響コンサート
8/28(金) モアナハワイアンズ
9/25(金) 篠笛の調べ
10/23(金) るるるんハーモニー

【ギャラリー展のお知らせ】

7/14～7/28 シャドーボックス展
7/29～8/17 読売写真クラブ展
8/17～8/31 がんセンター職員写真展
9/1～9/14 菊地尚 絵画展
9/15～9/29 ペンタックスファミリー写真展

ボランティア活動内容紹介

【外来の活動】

外来受付の補助。各課受付診療場所への案内。花壇や外来ロビーの花の手入れ。外来図書整理。

【病棟の活動】

病棟移動図書。CDの貸し出し。手作り帽子、ネックエプロンの販売。
押し花製作。院内図書整理。

【緩和ケアでの活動】

中庭の手入れ。ラウンジ、廊下の花活け。ティーサービス。季節の行事の手伝い。本の朗読。絵手紙教室。

【イベントなどの活動】

絵手紙講習会。ロビーコンサート。ギャラリー展。機関紙「ひだまり」の発行。
各種研修会。

ボランティア募集

県立ガンセンターではボランティアの募集をしています。自分の得意分野で活動したい方や、ボランティアに興味のある方はぜひご応募ください。

〔活動内容〕 上記の活動内容紹介をごらんください。

〔活動時間〕 平日の 午前8時30分 から 午後3時 までの時間帯で
週1回 2時間程度

〔応募締め切り〕 9月1日～9月30日

〔問い合わせ先〕 ボランティア室 (022-384-3151) 内線187

編集後記

立春から百三十五日めを入梅としているが、必ずしもその日から入梅といふことではない。東北地方は今年大雨の被害は聞かない。しかし、七月七日の夜は残念ながら天の川は見られなかった。世の中がみなボランティアの気持でありますようにと、星に願いをこめて祈ったのだったが・・・ひだまり十九号が配られる頃が梅雨明けだろうか。

編集委員 (五十音順)

阿部悦子
佐々木サ子

高氏家洋子
高泉武悦

小林晴美
前田利子

齊藤美智子